

全国学力検査 今年度の調査結果から 横浜市立富士見中学校

(◇は優れている点、◆は改善を要する点です。)

国語 A (主として知識に関する問題) について

- ◇ (話すこと・聞くこと) 話し手の意図を理解し、インタビューの展開を考えて、適切な質問をする。
- (読むこと) 文章の展開をおさえながら中心的な内容を考える。
- (言語事項) 語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う。
- ◆ (書くこと) 論理の展開に着目し、評価・批評をする。
- (言語事項) 文脈に即して漢字を正しく書く。

国語 B (主として活用に関する問題) について

- ◇ (読むこと) 登場人物の人間関係を整理する。
- ◆ (書くこと) 資料に書かれている情報の中から必要な内容を選び、伝えたい事柄が明に伝わるように書く。

今後の取り組み

- 教科書の教材だけでなく、新聞やパンフレットなどさまざまな種類の文章を読み、またその文章から得た自分の考えや意見を相手に伝わるように書くなど、読む学習と書く活動を組み合わせた学習を多く取り入れるようにする。
- 日常の学習の中で、正しい漢字を用いて書くことを意識的に取り入れる。

数学 A (主として知識に関する問題) について

- ◇ (数と式) 分数・正負の計算・文字式の計算をすること
- (図形) 三角形の合同条件の理解
- (数量) 樹形図を用いること
- ◆ (数と式) 具体的な数量関係を式で表す。
- (図形) 文で示された図形の性質や条件を記号を用いて表す。
- (数量関係) 一次関数の式とグラフを関連づけてとらえる。

数学 B (主として活用に関する問題) について

- ◇ 問題場面における考察の対象を明確にとらえている。
- ◆ 問題の解決の方法を、数学的に説明することができる。

今後の取り組み

- 自分の考えを言葉や数式を用いて、説明ができるように説明・発表の場面を時間をかけてとってゆく。
- 既習内容の定着を図るため、基礎計算の継続、個別指導の充実、生徒同士の学びあいを重視して行う。